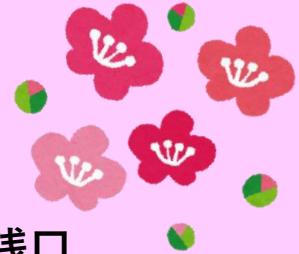




ほのか通信

令和4年 2月

訪問看護リハビリステーション ほのか浅口



二月と言えば節分の豆まきと恵方巻ですね。

皆様は豆まきをされたのでしょうか？

地方によっては節分を「年取りの日」と言って、この日に一つ年をとると考えていたそうで、そのため年の数だけ豆を食べるという風習が生まれたのだらうと言われています。

今年は久し振りに豆をまいて邪気を払い一年を元気に過ごしたいと思っています。



訪問看護 リハビリステーション ほのか浅口

〒719-0104

浅口市金光町占見新田455-3

TEL : 0865-54-0207



訪問看護リハビリステーション ほのか浅口


お客様駐車場

25~29 をご利用下さい

関係者以外の無断駐車はかたくお断りします

株式会社 ハート & クリエーション 連絡先 0865-54-0207



 株式会社ハート & クリエーション
<https://honoka-hc.co.jp>





～バレンタインの思い出～



私にとってのバレンタインの思い出は、とにかくお金はいるし忙しいでした。最近の子供たちは友チョコをたくさん送るのでそれを作るのにバレンタインデーが近くなると夜遅くまで手伝われ（結局は私が作ってました）材料は買わされて、いい思い出はありません。

今は子供が大人になったので平穏なバレンタインデーを過ごしています。

三木

中学生の時に、好きだった男の子にハート型のチョコレートを用意しましたが、おいしそうで放課後に友達と食べてしまいました。

畝山



中学校の頃に友達同士でチョコを作り合ってみんなで食べました。

久戸瀬



高校生の時に彼女からチョコをもらい、それに対抗してホワイトデーに手作りでチョコを作っていました。

澄川



高校生の時に自転車のカゴにチーズケーキが入っており、いつもくれる人がくれたのかと思い、「ありがとう」と言ったがその人ではなく、だれから頂いたのかわからないまま食べました。

猪木



学生時代は期待を込めて手提げ袋を机にかけていました。

横田



私の一番の思い出は、妻と娘にもらった「ネコの手」のチョコレートです。妻の手伝いで娘が初めて作りました。とても可愛くて、美味しかったです。

